

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	限られた行事の参加のみで地域との日常的な交流という面では十分でない。	利用者、職員共に積極的に地域との関わりを深めていく。	地域の行事に参加するのはもちろん、清掃活動や行事にも積極的に手伝い等を行う。また隣接する小学校や近くの中学校・保育園からの慰問や訪問等で交流を深めていく。	1年
2	27	利用者ごとに日々の様子の記録は行っているが、内容が薄く、記録だけではご本人の様子が見えてこないため職員間の情報の共有も十分とは言えない。	ご本人の会話や行動などを詳細に記録してよりよい介護計画の作成とケアが実践できるようにしていく。	食事・入浴・散歩など毎日のケアの中からも会話や行動に注目して気づきを多くする。記録は実際に行ったことだけでなく、会話や行動の様子などに重視して記入する。	1年
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。